

地域リハビリテーション支援センターの事業計画について（区西南部）

目黒・世田谷・渋谷

1 選定病院

医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院（渋谷区）

2 事業計画と選定委員会での主な意見

事業計画		選定委員会での意見
地域の向上ハカ	<p>OT・PT・ST等対象</p> <ul style="list-style-type: none"> 症例検討及び交流会を開催（1回/年）（平成26年度は渋谷区で実施） <p>かかりつけ医対象</p> <ul style="list-style-type: none"> 各医師会の要望に応じて、リハ医学に関する講義を開催（1回/年）【渋谷区医師会、目黒区医師会、世田谷区医師会、玉川医師会】 	<ul style="list-style-type: none"> 院内の取組だけで終わらないようにすること。 担当圏域内の関係者、関係機関相互のネットワークの構築ができる仕組みづくりも検討すること。
訪問・通所リハ分野	<p>リハ従事者とケアマネの交流の場の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 模範的退院前カンファレンス形式のワークショップ開催（3回/年 各区） <p>ケアマネ向け研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 実際の症例を通じた意見交換や連携を深めるためのワークショップ形式の研修会の開催（2回/年）【渋谷区医師会、介護保険委員会】 <p>ケアプラン相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話対応（月～土9:00～17:00） 	<ul style="list-style-type: none"> 退院時カンファレンスは有効と思われるが、区単位であっても広すぎる。顔が見える関係作りは難しい。船橋市とは状況が違うので、担当圏域における資源分布の状況を踏まえ、取組んで欲しい。 院内、法人内の取組だけで終わらないようにすること。 維持期リハへの面的取組を期待する。 自立支援の視点を評価する。 退院時カンファレンスだけではなく、事例検討等への発展も考えて欲しい。
関係者との連携強化	<p>連絡会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域リハ研究会の開催（1回/年 各区） 	<ul style="list-style-type: none"> 構想（考え方）は分かるが具体性に乏しい。 院内、法人内の取組だけで終わらないようにすること。
選択する役割	<p>区市町村等の事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 区が在宅リハ支援事業実施を検討する基盤づくり <p>脳卒中医療連携推進事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 区西南部ネットワークで活用するリハマップを整備し普及 <p>高次脳のリハ事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 渋谷区に高次脳機能障害者支援相談拠点を確立 ケアマネ等を対象に高次脳の一般的な知識を普及 <p>地域のニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ケアマネを対象に福祉用具の有効使用に係る勉強会を開催（1回/3年） 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具会社によってそれぞれサービスが異なるため、1社ではなく複数参加させること。 院内、法人内の取組だけで終わらないようにすること。 記載内容が不明確であった。
<p>【総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域で特にニーズの高いテーマに関する研修をすること。 既に実績もあり、今後が期待される。 よく計画されていると思うので、実行していただきたい。 地域の施設との連携にも取組を強化して欲しい。 地域リハに関わる事業の実績がすでにあり、また計画も具体的である。 理事長の応答ははっきりしており、期待ができそうだったが、提出された書類が分かりにくい。 地域リハ支援センターの取組であることを全面に出すこと。（病院、法人内の取組ではなく） 		

3 区市町村・地区医師会への意見聴取

区分	区市町村	地区医師会
現在の連携状況	有 2 箇所	有 1 箇所
	【連携内容】	【連携内容】
	<ul style="list-style-type: none"> 個別ケースを通じて初台リハ病院と連携し、地域のリハサービスの向上を推進している（渋谷） 当区保健センター事業（脳卒中再発予防教室）で、JR東京総合病院に協力してもらっている（目黒） 	—
	無 1 箇所	無 4 箇所
指定に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 現在も地域の重要なリハビリ専門機関となっており、地域リハ支援センターとして、事業計画に基づいて地域リハの質の向上に努めて頂きたい。（渋谷） 地域リハ支援センターの変更に当たり十分な引継ぎと、当区事業への理解と協力をお願いしたい（目黒） 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の活動・展開を待つ（目黒） 世田谷区医師会、関係医会、医師会員、保健福祉等とこれまで以上に顔が見える連携の構築をお願いしたい（世田谷） 受入可能な状況をタイムリーに分かるようにして頂きたい（玉川） 研修会案内などをきちんとして欲しい（渋谷）
事業計画に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 地域リハビリ施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状の課題等の意見交換と情報共有を行い、実りある活動を期待する（渋谷） 様々な職種が前向きに自己研鑽に励めるように研究発表大会やワークショップとの開催等を実施し、いきいき活動できるような環境づくりに努めて頂きたい（渋谷） 訪問リハビリなどの社会資源が少ない、介護関係者のリハビリへの理解が不十分な状況があることなど、地域の実態を踏まえて差異を縮めるための活動を検討して欲しい（目黒） 区西南部の中でも地域差があるので、各区ごとの重点目標のようなものを定めて、実施することも検討して欲しい（目黒） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域完結型医療、地域包括ケアの構築のためのリハビリ支援体制作り積極的に取り組んで頂きたい（世田谷） 急性期リハの取組だけではなく、在宅医療及び在宅リハが長期安定的に行え、かつ円滑に進められるための取組の協力をお願いする（世田谷） 具体例を教えてください（渋谷）